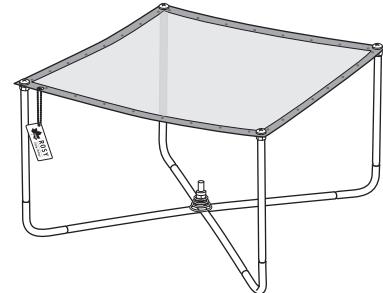




# ROSY ファイヤーピット (コンパクト収納タイプ) No.81064061

## 組立て・取扱説明書



### ご使用の前に

- ① パーツ類の破損、溶接外れなどがないか確認する
  - ・破損が見つかった場合は、使用しないでください。
  - ・ステンレスメッシュの縁周辺には溶接工程で生じる変色がありますが、問題なくご使用いただけます。
- ② 革手袋などを着用する
- ③ 消火用の水をバケツなどに入れておく

### 使用上の注意

- 事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

#### 火災のおそれあり

- ジェル状着火剤は使用しない。  
(メッシュから垂れ落ちると燃え広がり、火災、やけどのおそれ)
- 着火剤や燃料の代わりにガソリン、灯油、ガス、アルコールなどを使用しない。
- 灰などがこぼれ落ちることがあるため、焦げてもよい地面に設置する。
- 屋内やテント内、タープの下では使用しない。
- 残り火の始末や灰の処理、撤収は、完全に燃え尽きて、本体が冷えたことを確認してから行う。
- 強風・雨天時は使用しない。
- 燃料を載せすぎない。(炎が高く上がったり、本体の変形・変色のおそれ)
- 起伏や傾斜がない所に設置し、必ず安定した状態で使用する。
- 着火後は目を離さない。
- ステンレスメッシュにひどい変形・劣化が生じた場合は、使用を中止する。  
※ご使用に伴い、ステンレスメッシュは熱により変色、変形、劣化します。



#### やけど、けがのおそれあり

- 着火後は、本体を移動させない。また、素手では絶対に触らない。
- 着火後は、顔などを近づけない。また、燃えやすい物の周りで使用しない。(炭などがはぜたり火の粉などが飛びおそれ)
- お子様やペットを本体の周りで遊ばせない。
- お子様には、本体の組み立てや撤収をさせない。
- 組み立て・撤収、着火・消火、調理、お手入れなどの際は、革手袋などを着用し、やけどや鋭利な部分でのけがなどに注意する。
- 本体に水をかけて消火しない。(急激な温度変化による破損のおそれ、また高温の水蒸気が発生し、やけどのおそれ)
- 鋭利な部分があるため、洗浄時はゴム手袋などを着用する。

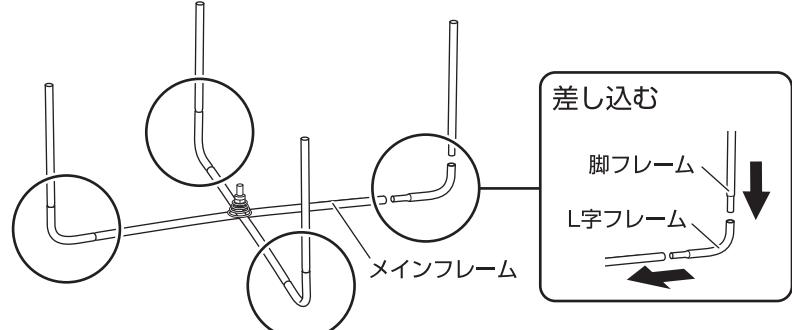
### 組み立て方法

組み立て方法と注意をよく読み、番号順に正しく組み立ててください。  
撤収は必ず逆順で行ってください。  
パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。



- 組み立て時などは、必ず革手袋を着用する。

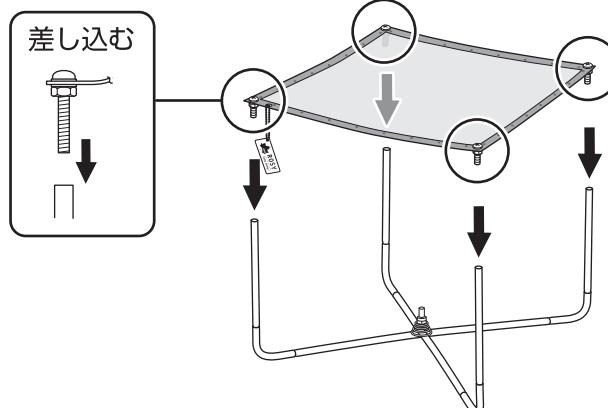
### 1 フレームを組み立てる



※構造上、すべての脚が同時に地面上に着きませんが、問題なくご使用いただけます。

### 2 ステンレスメッシュを取り付ける

- 対角上の2か所を先に取り付ける。



■誤った取り扱いや使用状況、保守管理および点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

●製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。

製品を1年以上放置した場合は、必ず使用する前に傷や劣化のないことをご確認ください。

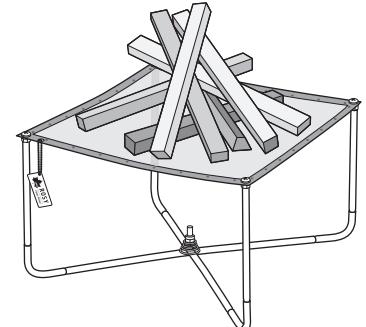
また、購入後2年以上経過した製品の安全は保証いたしかねますのでご了承ください。

### 燃料について

- ジェル状着火剤は使用しない。
- 薪は、十分に乾燥したものを使用する。  
(水分が残っていると、破裂したり、燃焼効率が悪くなるおそれ)
- 使用前に、燃料のパッケージなどに記載の取扱説明書を必ず読む。
- 薪や炭などの燃料はステンレスメッシュの中央に置き、こぼれ落ちないようにする。

### ■薪を使用する

- ① 着火剤と薪を置く
  - ・着火剤を中央に置き、その上に空気の通り道を作りながら薪を積み上げる。
- ② 着火する
  - ・柄の長いライターなどで着火剤に着火する。



### ■LOGOSエコココシリーズ(別売)を使用する

- 別売のエコココロゴス・ラウンドストーブ2  
(No.83100102)のご使用をおすすめします。
- ①エコココロゴスを並べる
- ②エコココロゴスの取扱説明書にしたがって着火する



### ■市販の木炭を使用する

- ① 着火剤と炭を置く
  - ・中央に着火剤を置き、その上に空気の通り道を作りながら炭を積み上げる。
- ② 着火する
  - ・柄の長いライターなどで着火剤に着火する。
- ③ すべての炭が着火状態であることを確認し、ステンレスメッシュの上にまんべんなく広げる

#### Point

- 炭は、ところどころ二重になるくらいが適量です。
- 備長炭の場合は、着火状態の木炭の上に備長炭を置いて着火してください。備長炭には直接着火できません。
- 備長炭は着火時にはぜることがあるため、注意して着火し、離れて様子を見てください。

- 本体やロゴプレートは、熱により変形や変色、表面の剥がれなどが発生します。ご了承ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。